



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA、7-16 Sugawara-cho、Kawagoe、Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 18-7

1月号

発行 2017年1月15日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会を成功させよう！」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Our Future Begins Today 私たちの未来は今日より始まる」
	松川 厚子		
会計	山崎 純子	アジア会長主題	「Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう」
書記	森下 千恵子	東日本区理事主題	「For the Future, Act Today 明日に向かって、今日動こう」
		関東東部部長主題	「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」

1月

何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある。(コヘレトの言葉、3章1節)

There is a time for everything, and a season for every activity under the heavens.(Ecclesiastes3-1)

2016年12月の統計 (12月17日)

在籍 11名 出席者 7名 出席率 64%

1月例会のお知らせ

日時：1月21日(土) 午後4:00~

場所：川越センター

卓話者：池田 貴一氏

川越市在住のセールスコピーライター、広告戦略コンサルタントの池田氏は自らボーイスカウトの指導者として活動をしていたこともあるそうです。どんなお話をしていただけるのでしょうか。

楽しみですね。

新年に向けて

吉野 勝三郎

皆さんは、どんな年末・年始を過ごされたでしょうか。私は、30日・31日と、娘・孫達とスキーを楽しみました。しかし、二日目の午後には疲れを覚えたので、早々と引き上げて、迎えのバスの時間まで、ホテルのロビーで一休みでした。私にとって、今年は12年に1回巡ってくる酉年です。次の12年後は、体力も落ちているでしょうから、今年1年は、健康で充実した日々を送りたいと願っています。

1. 何と言っても、6月の東日本区大会です。既に、いくつかの問題にも遭遇しつつ準備を進めています。1月27日には、いよいよ申込書の発送を計画しています。利根川恵子理事を輩出しているクラブとして、ぜひとも記憶に残る大会にしたいと思います。皆さんの絶大なるご協力をお願いします。
2. 私の所属する教会は、20年以上前から、川口市の都市計画により、移転することになっていますが、やっと周辺が整いはじめ、いよいよ今年は、本格的に行動を起こす必要がありそうです。代替地の確定、移転費用の折衝、新会堂の設計、などなど、実際に移転前にやらなければならない事項が山積です。このプロジェクトにも関りますので、牧師先生を中心に、事を進める年になります。
3. 仕事は、クロアチアの旅行社、カイゼン関連の業務を今年も続けます。

忙しい合間を縫って、年後半には、甥が赴任しているオーストリアを、弟夫婦と我々夫婦で旅行したいと思っています。

2017年が、皆さんにとって、平安で充実した日々となりますようにお祈りいたします。

12月例会報告

吉野 勝三郎

河合今日子(かわい きょうこ)さん、入会おめでとうございます！

利根川恵子理事の任期中にぜひとも増員したいと思いましたが、願が叶い、これ以上の喜びはありません。12月17日(土)の例会で、入会式を行います。

した。会長としても大変名誉なことなので、私が入会式を取り仕切らせてもらいました。

入会の式文を朗読のうえ、「あなたが、ワイズメンズクラブの目的と意義を認め、この目的のために誠実に奉仕し、積極的に献身される気持ちになられたら“はい”と答えてください。」という問いかけに続いて、河合さんから明瞭に「はい」という返事を聞いた時には、本当に安心しました。当日は、利根川恵子理事も、川越クラブのメンバーとして出席され、外部からは、関東東部ユース担当主任の青木一芳メン（千葉クラブ）も出席して、入会を祝ってくれました。また、クリスマス例会日として、現役のリーダー2人にも入会式を見てもらうことができました。

今までも、既に連絡主事として、更には、学生時代のボランティアリーダーの時代から、川越ワイズの皆さんとは親しい交わりを持ってきた河合今日子さんを、正式に川越クラブのメンバーとして迎えることができました。2児の母親として、又、埼玉YMCAの職員として、多忙な日々を送っておられることは、川越クラブのメンバー全員が承知の上で入会してもらいましたので、無理のない範囲で、ワイズメンズクラブの活動に参加してもらえれば十分です。

今回の入会については、埼玉YMCA幹部の皆さんから暖かい配慮をいただきましたことに深く感謝いたします。末永いお付き合いをよろしくお願いします。

なお、当日は、ユースのための例会でもあり、ユースボランティア・リーダーズフォーラムに参加したリーダーからの報告も聞くことができました。また、クリスマスプレゼントの交換も行い、大変充実した例会となりました。

2017年在京ワイズ合同新年会に参加して

吉田公代

2017年在京ワイズ合同新年会が1月7日土曜日に東京山手コミュニティセンターで開催されました。川越クラブから、吉野さん、山本さん、利根川さん、牛村さん、山崎さん、森下さん、鎌田さんと私で、8名の参加でした。山本さん・森下さんは恒例のお着物での参加で、新年会らしい装いでした。

12時半から第一部礼拝が厳かに行われ、日本基督教団早稲田教会、古賀博牧師による奨励がありました。

東日本大震災、熊本地震復興支援のための献金があり、8万4千円近くが集まりました。

第二部は、懇親会で、点鐘、ホストクラブの挨拶、祝詞、食前の感謝、乾杯、そして会食懇談になりました。沢山の種類の美味しいお食事、飲み物を頂き、会員同士の会話もヒートアップして、にぎやかな新年会となりました、ショータイムでは、新春歌はじめで、どこのカラオケ大会かと思われる雰囲気でも盛り上がっていました。

アピールタイムでは、勿論、6月3日開催の東日本区大会のアピールを行いました。川越クラブ11名の8名が参加しての熱烈なアピールでした。

今回のホストクラブは、東京たんぽぽYサービスクラブで、女性らしい、やさしい、温かなもてなしで、ホットする、和やかな、新年会となりました。来年度は、東京ベイサイドクラブがホストクラブということで、マグロの解体ショーを行うとか否かで、アナウンスがありました。

さあ～2017年が始まりました、いよいよ重大イベント東日本区大会です。気合入れて、心を一つに、頑張りましょう！



YMCA 報告

《Big Smile Camp が終了しました》

埼玉YMCAでは、特別支援教育プログラムに参加されている子ども達を対象としたスキーキャンプを行っています。今年も20人の子ども達とリーダー8名、総勢28名のメンバーで新潟のスキー場へ向かいました。年末の温暖化が影響してゲレンデのコンディションは決してよくなかったのですが、スキーや室内の全体プログラムを通して子ども達の笑顔溢れる2泊3日となりました。このプログラムは、全国YMCAチャリティーとYMCA国際賛助会から支援を受けています。

《リーダーが成人を迎えました》

先月のユース例会で、ユースボランティア・リーダーズフォーラムの報告をしました木下遥七(きのした はるな)さんが、成人を迎えました。2015年7月からリーダーとして活動する彼女は、今や川越センターのエース格に成長しています。放課後等デイサービスで指導員をする傍ら、バイトや学業にも励んでいます。まだ大学2年生ですので、益々活躍が期待できる存在です。今後とも、ワイズの皆さまからの温かいご声援をよろしくお願いいたします。



《フィリピンワークキャンプ参加者募集中》

長い歴史を誇るフィリピンワークキャンプを3年ぶりに実施します。

28回目を迎えるこのキャンプは、日本から参加するボランティア、現地YMCAに集うボランティア(大学生や社会人)、村民が集い、共に生活しながら村でのワークに取り組みます。文化の違いや言葉の壁に直面しながらも、肩を並べてワークに励む参加者たちは、互いのやさしさに触れ、歩み寄る勇気を見つけ、目に見えない大切な気持ちを育んで毎年帰国しています。

事前説明会は随時開催しています(所沢、浦和、川越センターにて)ので、お問い合わせください。

【日程】2017年2月17日(金)～2月28日(火)11泊2日

【場所】フィリピン共和国パンガシナン州

【参加資格】16歳以上の方

【募集人員】20名

【内容】地域社会のための生活インフラ整備等のワークやその他の支援活動・ホームステイ・村及び小学校でのレクリエーション活動・交流等

【費用】185,000円(予定)

【申込/問い合わせ】所沢センター 国際・語学教育部
04-2939-5051

international@saitamaymca.org

【パンフレットのダウンロード】

<http://www.ymcajapan.org/saitama/information/pdf/2016/20161026pwc.pdf>

===編集後記===

遅ればせながら、おめでとうございます！そして本年もよろしくお祈りします。そして川越にとって、もうひとつおめでたいお知らせです。小江戸川越のシンボル「時の鐘」が復活いたしました。

約2年かけた耐震補強工事と1960年以来の半解体を伴う平成の大修復でした。1日4回の鐘の音も再開します。

小改修を重ねてきた時の鐘ですが、今回の改修で建築当初の姿に戻すため鐘のある最上階開口部を大きくし、中層階に設けられていた小窓もなくなりました。実は私もまだ改修後の「時の鐘」をまだ見ておりません。なにか東京駅の改装を思い出します。建築当初の姿が私の知っている東京駅とは異なる姿になりました。少しの驚きと明治にタイムスリップしたように感じました。

現在の時の鐘は1894(明治27)年、前年に消失したものを再建したものだそうです。

さて、建築当初の時の鐘はどんな姿だったのでしょうか。私の記憶の中の姿と変わってしまったのでしょうか。少しどきどきします。

改修前の時の鐘を知っていらっしゃる方も、初めて見るという方もどうぞ建築時に思いを馳せご覧になってください。そして私たち「希望の鐘」もよろしくお願いいたします！

C. M

